

H30岩船米生育速報(7月25日現在)

生育概況

草丈：やや長～長 葉色：やや淡～淡

- コシヒカリの草丈は、下位節間が伸長し長めであり、倒伏が心配される。
- 6/29から現在まで連日異常高温が続くなど、葉色の褪色が進み指標値に比べ淡いほ場が多い。基肥一発肥料を施用したほ場でも葉色の褪色がみられる。
- 水田表面が白く乾きすぎているほ場が散見される。
- 各地で葉もちの発生が確認されている。また、病害虫調査で斑点米カメムシ類の発生量が多い状態が続いている。

当面の管理のポイント

- 当面高温が続くと予想されていることから栄養不足（肥切れ）による品質低下（基部未熟粒の増加）を防止するため、**コシヒカリの2回目穂肥（出穂10日前）は必ず施用（チッソ成分1.0～1.5kg/10a）して後期栄養を確保しましょう。**
- 基肥一発肥料を使用している場合であっても、葉色が低下している場合は出穂10日前頃に追肥を行いましょう。（化学由来チッソ分量の基準に注意）
- 幼穂形成期以降は、水田表面を乾かさないように飽水管理を継続しましょう。
- 斑点米カメムシ類の穂揃い期防除は確実に実施しましょう。**

【コシヒカリ】

調査場所	田植日	草丈 (cm, %)			葉色 (SPAD値)		前回調査 (7/19)との差	調査ほ場の予想出穂期
		本年	指標比	前年比	本年	指標差		
山北 (大毎)	5/12	86	109%	106%	32.9	0.4	-2.7	8/11
朝日 (川端)	5/15	84	106%	109%	27.9	-4.6	-2.9	8/9
村上 (山辺里)	5/16	83	106%	104%	32.4	-0.1	-2.2	8/9
神林 (牛屋)	5/10	85	112%	106%	28.8	-4.2	-3.6	8/7
荒川 (名割)	5/12	85	106%	100%	34.7	1.4	-3.4	8/12
関川 (下関)	5/12	88	112%	109%	32.2	-1.8	-3.4	8/12
平均	5/12	85	109%	105%	30.7	-2.3	-3.2	8/9

○平均は6地点の、水稻作付面積に応じた加重平均

☆**コシヒカリ2回目（出穂10日前）の穂肥は確実に施用しましょう**☆

問い合わせ先：村上農業普及指導センター

TEL : 0254-52-7930 E-mail : ngt111240@pref.niigata.lg.jp

次回は7月30日
発行予定です。